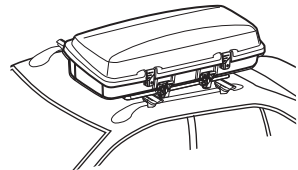
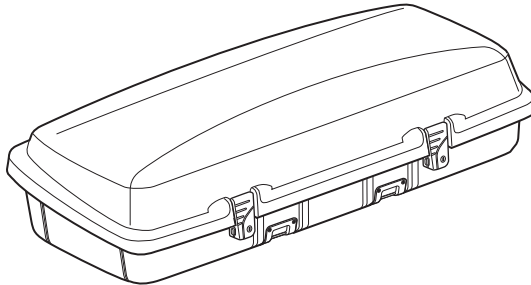


本書はギアボックス本体の取扱方法を記載しています。取り扱いの前に、必ず本書とクイックベースの取扱説明書をよく読んで内容を十分に理解してからご使用ください。本書をお読みになった後は大切に保管してください。また、本品をゆずられる場合は、次に使用される方に本書も併せてお渡しください。

BRL310



車両に取り付ける場合は、別売りのベースキャリアとクイックベースが必要です。

警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

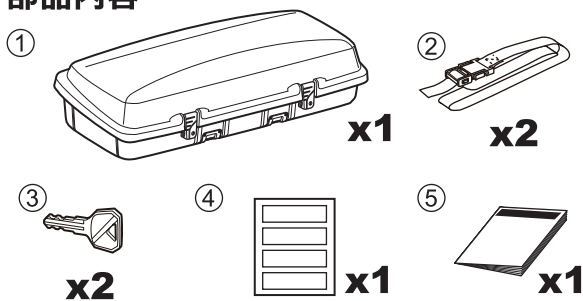
- 車両に取り付けた場合は走行前に必ず本品やキャリアを前後・左右・上下にゆすり、確実に固定されているか確認してください。
- 本品を改造して使用しないでください。
- 速度超過・急発進・不要な急ハンドル・不要な急ブレーキをしないでください。
- 破裂するおそれのある物（スプレー缶・ガスライター・電池）、引火性のある物（石油類・ガス）、高熱の物（燃焼物・調理直後の器具）、熱や水滴で壊れやすい物（電子機器・精密機器）、生き物などを積載しないでください。
- 過度な衝撃や負荷が加わった場合、変形や破損が生じることがあります。
- 必ずキーをロックしてください。

注意 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じる場合があります。

- 本品は防水構造ではありません、強い雨などにより荷物が濡れるおそれがあります。
- 本品装着時は車高が高くなっていますので、注意して走行してください。
- 車両に取り付けた場合は本品を装着したまま、車体カバーや塗装飛散防止用カバーを使用しないでください。気象条件等により高温になり、変形するおそれがあります。
- 本品の上に乗ったり物を置いたりしないで下さい。変形するおそれがあります。

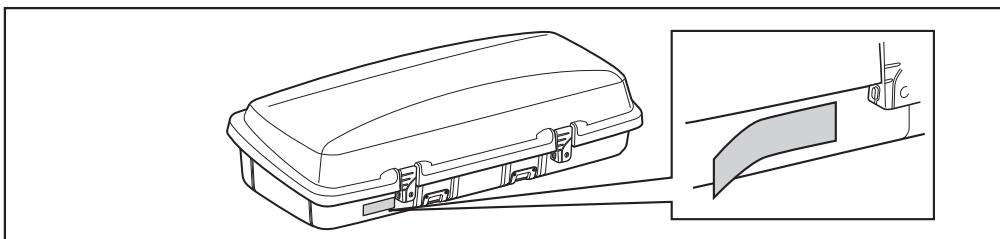
参考 本品を使用するうえで、知っておいていただきたいことについて説明します。

部品内容

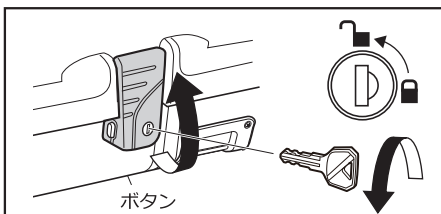


| No. | 部 品 |
|-----|---------|
| ① | 本体 |
| ② | ベルト |
| ③ | キー |
| ④ | スペックシール |
| ⑤ | 取扱説明書 |

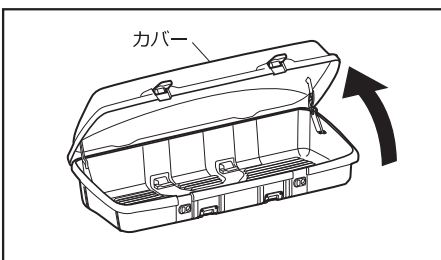
1 母国語のスペックシールを貼る



2 開閉方法



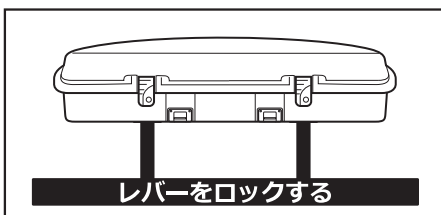
1 キーで開錠し、ボタンを押しながらレバーを上げる。(2ヶ所)



2 カバーを持ち上げ、全開にする。

⚠注意

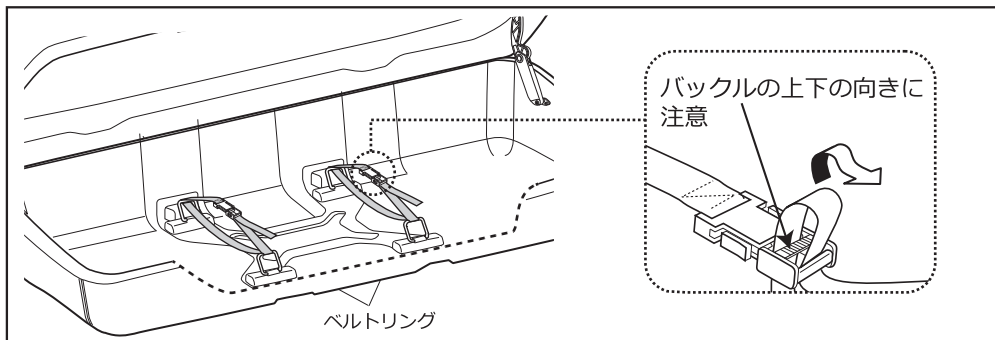
突風・強風時に開閉を行うと、本体が破損したり、体をはさまれて、ケガの原因になるおそれがあります。



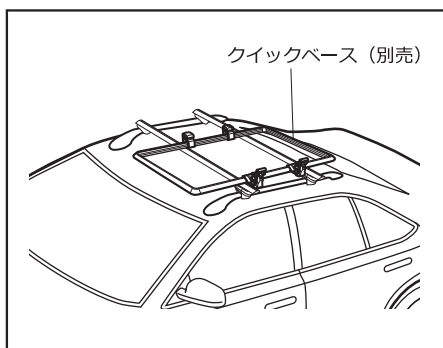
⚠注意

カバーを閉じる時はレバーを確実にロックしてください。

3 ベルトリングとバックルにベルトを通す



4 クイックベースへの装着

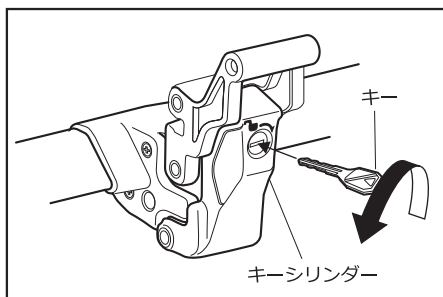


⚠注意

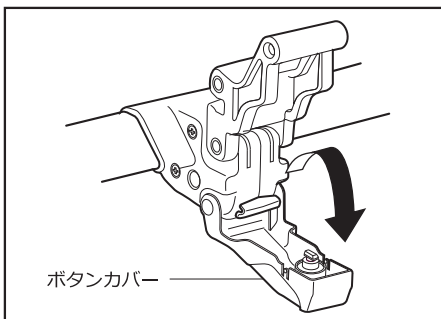
着脱時は周囲の安全を確認してください。

📖参考

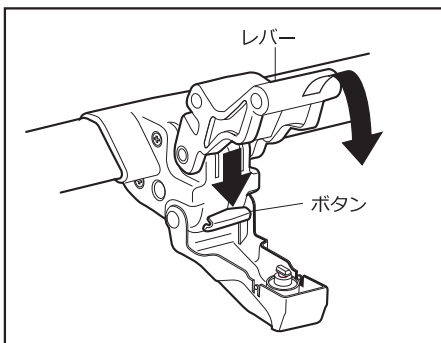
車両に取り付ける場合は、別売りのベースキャリアとクイックベースが必要です。



- 1 クイックベースのレバーをキーで開錠する。
(2ヶ所)



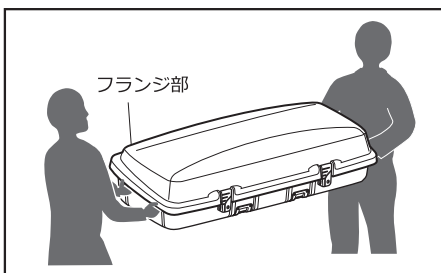
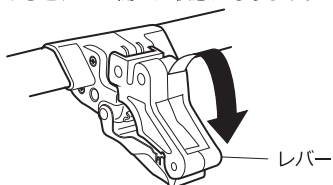
2 ボタンカバーを開く。(2ヶ所)



3 ボタンを押してレバーを下げる。(2ヶ所)

参考

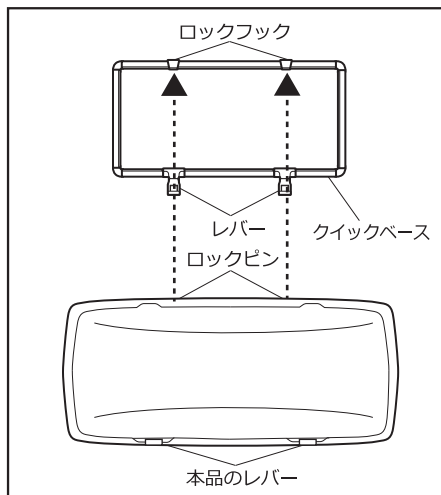
レバーを下げると、90°開いた状態になります。



4 2人で前後のフランジ部を持って、クイックベースの上ののせる。

注意

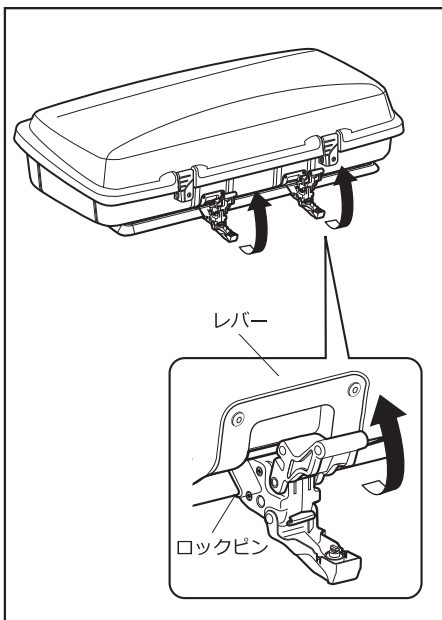
着脱は空荷の状態で行ってください。着脱時に本体が落下し、ケガを負ったり、本体や車両が損傷するおそれがあります。



5 クイックベースのロックフックに、本品のロックピンを押し込む。(2カ所)

参考

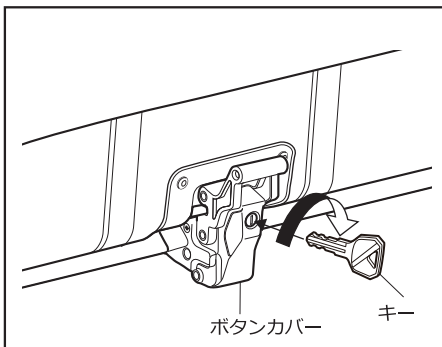
レバーと対称の位置にロックフックがあります。レバーの位置を参考に本品のロックピンを押し込んでください。



6 クイックベースの2ヶ所のレバーを90°持ち上げて、本品のロックピンに引っかける。
90°持ち上げることができない場合は、レバーと対称の位置にあるロックフックにロックピンが押し込まれているか確認し、再度押し込む。

⚠注意

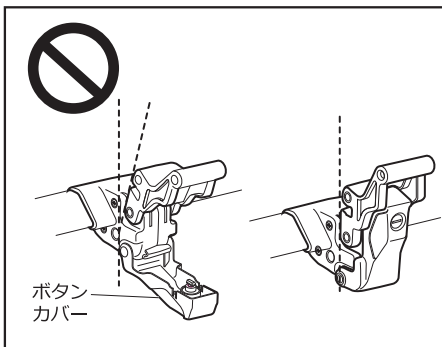
本品とレバーの間に指や物を挟まないように注意してください。



7 ボタンカバーを閉め、キーをロックする。

📖参考

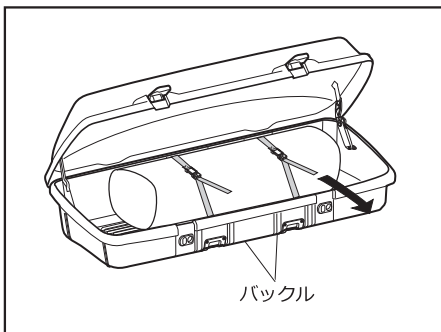
本品を降ろす場合は1~3の手順を行ってください。



⚠注意

ボタンカバーが閉じない場合は、正しく固定されていません。再度レバーを操作してしっかりと本品を固定してください。

5 荷物を積載する



1 ベルトのバックルを外し、平らにした荷物を均等に積載する。

2 荷物に合わせてベルトの長さを調節し、締め付ける。

警告

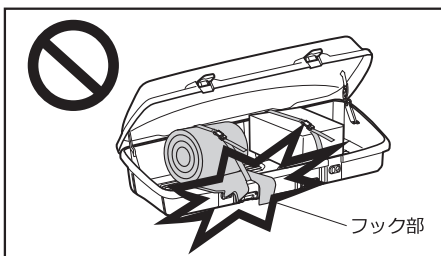
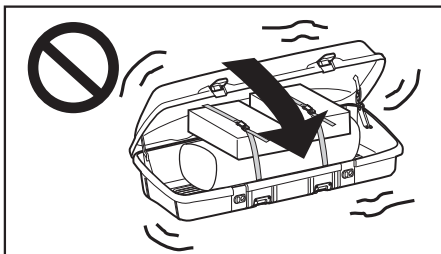
荷物を積載して走行する場合は、必ず荷物をベルトで固定してください。

注意

荷物を入れすぎた状態で無理にカバーを閉めると、カバーが確実に閉まらなかったり、本品や荷物が破損するおそれがあります。

注意

カバーを閉める際にフック部に荷物を挟まないようにしてください。



6 最大積載量

最大積載量

①と②のうち値が小さい方

①車両の最大積載量

車種ごとの
最大積載量 — 14.6kg
〔クイックベース 3.3kg〕
〔ギアボックス 11.3kg〕

②ギアボックスの最大積載量

50kg

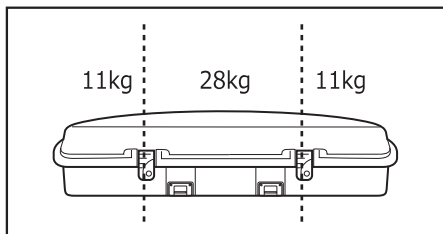
1 荷物の重量が最大積載量を超えていないことを確認する。

警告

最大積載量以上の荷物を入れると本品が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

参考

車種ごとの最大積載量は車種別適合表もしくはWEB適合情報を確認してください。

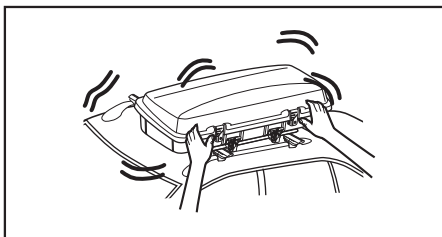


2 荷物を均等に積載する。

警告

片寄って荷物を積載すると、本品が破損や脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

7 走行前のチェック



本品を前後左右にゆすり、確実に固定されているか確認する。構造上ガタツキがありますが強度に問題はありません。

日常のお手入れ/保管方法

本品が汚れた場合は水洗いをしてください。

警告

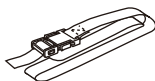
- 潤滑スプレー/油/グリス/シンナー/洗剤等は使用しないでください。本品の素材が劣化し、破損・脱落するおそれがあります。また、ネジやボルトへは注油しないでください。
- 長期間使用しない場合はクイックベースから外し、各部を点検して、直射日光の当たらない乾燥した室内に保管してください。
- 洗車機にかける時は、キャリアを取り外してください。誤って、キャリアを取り付けたままで洗車機にかけてしまった場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

注意

- ・長期間保管する場合は天面が上に向くように保管してください。
- ・落下・転倒など強い衝撃が加わった場合はワレやヒビがないか各部を点検してください。

純正補修パーツのご案内

ベルト2.5m (2本1組)
ISP 952



x2

キー



x1

キーNo.を確認してください。

お問い合わせ先

商品についてのお問い合わせ・補修パーツのご注文は、下記サービスセンターへお問い合わせください。なお、誤った取り付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故の責任は一切負いかねます。製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社 **カーメイト**

〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

商品のお問い合わせ：カーメイトサービスセンター

TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218

◆カーメイト公式オンラインストア楽天市場店

<https://www.rakuten.co.jp/carmate/>



ご愛用者登録をしてアンケートに答えると
抽選でプレゼントが当たる!

詳しくはWEBサイトをご覧ください。
<https://www.carmate.co.jp/club/>

INNO 品番：BRL310

